

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 1 月 17 日作成)

小委員会名	テンション構造小委員会		主 査 名：岡田 章 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：竹内 徹
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2018 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	初年度：改定指針の執筆作業を行う。 2 年度：改定指針の発刊を行い、講習会などを実施する。 3 年度：接合部の設計方法等に関する設計・施工資料について、調査整理を行う。 4 年度：接合部の設計資料の作成を行い、講習会等で公開を行う。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：岡田章(日本大学) 幹事：宮里直也(日本大学) 委員：形山忠輝(日本鑄造), 齊藤嘉仁(太陽工業), 杉内章浩(竹中工務店), 田畑博章(大林組), 陳沛山(九州工業大), 中島肇(日本大学), 鈴木実(神鋼鋼線工業), 原田公明(日建設計), 渡邊 康弘(川口金属工業), 中川路勇(大成建設), 矢島卓(東京製綱), 山岸俊之(清水建設)		
設置 WG (WG 名：目的)	ケーブル指針改定編集 WG： 『ケーブル構造設計指針・同解説』の改定素案の作成協力		
2016 年度予算	60,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 「ケーブル構造設計指針・同解説」改訂に向けて、改訂内容を整理した目次を踏まえて、各章の執筆活動を進めた。 2. 改定指針の刊行を目指して執筆活動を進めているが、いくつかの項目に関して意見集約・整理が遅れており、刊行を年度内に行うこと出来なかった。
委員会活動の問題点・課題	1. 委員会の出席率は高く、指針改定のための活動は非常に活性化している。ただし、全員出席の機会が作れていない。